

## 事業者向けアンケート コメント一覧

※ Q・・・設問項目 A・・・改善目標及び工夫している点等

Q,利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。

A,状況にもよるが、ずっと室内にはおらず、積極的に戸外活動を促している。  
またテーブルに座ってできる活動も積極的に取り入れ工夫できている。

Q,子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。

A,ボードやカード等の使用を行っている。個別に適したツールを検討している。

Q,活動プログラムの立案をチームで行っているか。

A,スタッフ全員で行っている。

Q,平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。

A,行事等を設定したり、毎日の目標を決めて取り組んでいる。

Q,支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。

A,支援検討会議は毎日行っている。当日話し合うこともあるが、次の日にミーティングで話合うことが多い。今後は役割分担をもっと明確にできるよう検討する。

Q,学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。

A,主に送迎時に情報交換を行っている。また定期的に行われている学校参観にも参加して学校での利用者の様子を見学していきたい。

Q,学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。

A,まだ事例がないが、将来的にそのようなケースも考えられる為情報提供する為の資料等 検討する必要があると感じている。

Q,保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。

A,施設内研修の実施や外部研修に参加して知識を高めていく必要性を感じている。保護者には案内は行っており、希望された保護者には支援を行っている。

Q,障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。

A,個別にわかりやすい説明等行っている。またリトムノートに記載して書面でわかりやすいよう配慮している。

Q,緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。

A,策定してあるが、保護者への周知は不十分なところがある。契約時の説明や流行期にお便りを出すなど配慮が必要である。

Q,非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。

A,年に3回避難訓練を行っている（火災、地震、水害 各1回ずつ）  
今後はこの他にも不審者対応訓練も必要であると考えている。

Q,ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。

A,ヒヤリハットは作成して起こった事例や対策等共有はできている。この他にも他事業所内で起こった出来事等も当事業所でも検討していく必要性を感じている。